



平成 24 年 10 月 11 日

各 位

会 社 名 株式会社エスケイジャパン
 代 表 者 名 代表取締役社長 久保 敏志
 (コード番号 7608 東証・大証 第一部)
 問 合 せ 先 取締役管理部長 川上 優
 (電話番号 06-6765-0670)

業績予想の修正および特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 24 年 4 月 13 日に公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、下記のとおり特別損失を計上いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想数値の修正

(1)平成 25 年 2 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成 24 年 3 月 1 日～平成 24 年 8 月 31 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 4,460	百万円 112	百万円 112	百万円 88	円 銭 10 80
今回修正予想(B)	4,361	160	159	69	8 44
増減額(B-A)	98	47	47	19	-
増減率(%)	2.2	42.4	42.0	21.9	-
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 24 年 2 期第 2 四半期)	4,299	87	81	50	6 14

(2)平成 25 年 2 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 24 年 3 月 1 日～平成 25 年 2 月 28 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 9,300	百万円 300	百万円 300	百万円 217	円 銭 26 38
今回修正予想(B)	8,000	110	110	50	6 08
増減額(B-A)	1,300	190	190	167	-
増減率(%)	14.0	63.3	63.3	77.0	-
(ご参考)前期実績 (平成 24 年 2 期)	8,825	233	234	165	20 09

2. 個別業績予想の修正

(1)平成 25 年 2 月期第 2 四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成 24 年 3 月 1 日～平成 24 年 8 月 31 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 2,714	百万円 51	百万円 61	百万円 78	円 銭 9 48
今回修正予想(B)	2,702	106	102	102	12 41
増減額(B-A)	11	55	41	24	-
増減率(%)	0.4	108.3	68.5	30.9	-
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 24 年 2 月期第 2 四半期)	2,463	3	8	31	3 80

(2)平成 25 年 2 月期通期個別業績予想数値の修正（平成 24 年 3 月 1 日～平成 25 年 2 月 28 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 5,500	百万円 120	百万円 140	百万円 180	円 銭 21 88
今回修正予想（B）	4,900	60	10	56	6 81
増減額（B - A）	600	60	130	124	-
増減率（%）	10.9	50.0	92.9	68.9	-
（ご参考）前期実績 （平成 24 年 2 月期）	5,023	34	55	145	17 66

3．修正の理由について

(1)連結業績

売上高につきましては、第 2 四半期連結累計期間までは「AKB48」関連グッズのヒット等の影響で堅調に推移しましたが、第 3 四半期以降はそれに代わる商品の調達ができていること等の要因により、受注状況が芳しくなく、加えて株式会社ナカヌキヤの清算による商品の見切り販売をリテイル事業で実施するため、売上高の減少が予測されることから当初の予想を下回る見込みとなりました。

営業利益、経常利益につきましても、第 2 四半期連結累計期間まではオリジナル商品のヒットにより当初の予想を上回る見込みですが、上述の理由により利益の減少が予測されることから当初の予想を下回る見込みとなりました。

また、四半期（当期）純利益につきましては、株式会社ナカヌキヤの清算に伴う店舗資産の減損損失と、当該子会社の従業員に対して早期退職優遇制度の実施に伴う費用を、特別損失として 66 百万円計上したこと等により、当初の予想を下回る見込みとなりました。

(2)個別業績

売上高につきましては、第 2 四半期累計期間までは「モケケ」「Moja!」「AKB48」等のヒットにより堅調に推移しましたが、第 3 四半期以降の商品の調達および受注の状況が芳しくないため、当初の予想を下回る見込みとなりました。

営業利益、経常利益、四半期（当期）純利益につきましても、上述の理由により当初の予想を下回る見込みとなりました。

4．特別損失の計上について

当社の連結子会社である株式会社ナカヌキヤは、グループのリテイル事業として平成 17 年に設立されました。家電商品販売部門の撤退、不採算店舗の閉鎖を進める一方で、新業態である「SALAD BOWL」等のオープンと様々な施策を遂行してまいりましたが、平成 19 年度以降、損失額は以前に比べると減少したものの売上高は年々減少し、業績の大幅な回復は見込めないと判断し、グループ経営の選択と集中を進めるために平成 25 年 2 月末をもって会社を清算することとなりました。この清算に伴う店舗資産の減損損失と、株式会社ナカヌキヤの従業員に対して早期退職優遇制度の実施に伴う費用を、特別損失として 66 百万円計上いたします。

5．平成 25 年 2 月期の期末配当金につきましては、当初の計画通り 1 株につき 6 円の予定を変更しておりません。

以上

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。